

全国紙における大量のコンテンツ 制作管理とアーカイブ化

毎日新聞社コンテンツ管理システムの全面刷新を事例として



フューチャー株式会社 平川 裕蔵
サイフォン合同会社 大橋 正司

1. はじめに
2. 課題
 1. 新聞制作業務における課題
 2. デジタル化と時代の変化への対応
 3. アーカイブに関連した問題点
3. 解決方針
 1. 新聞制作中心からコンテンツ中心への業務フロー転換
 2. 出稿予定を起点とした業務フローの導入
 3. アーカイブの利用性向上
4. コンテンツ管理の枠組み
 1. コンテンツの管理体系
 2. コンテンツ間のバージョン管理
 3. アーカイブへの登録
5. おわりに

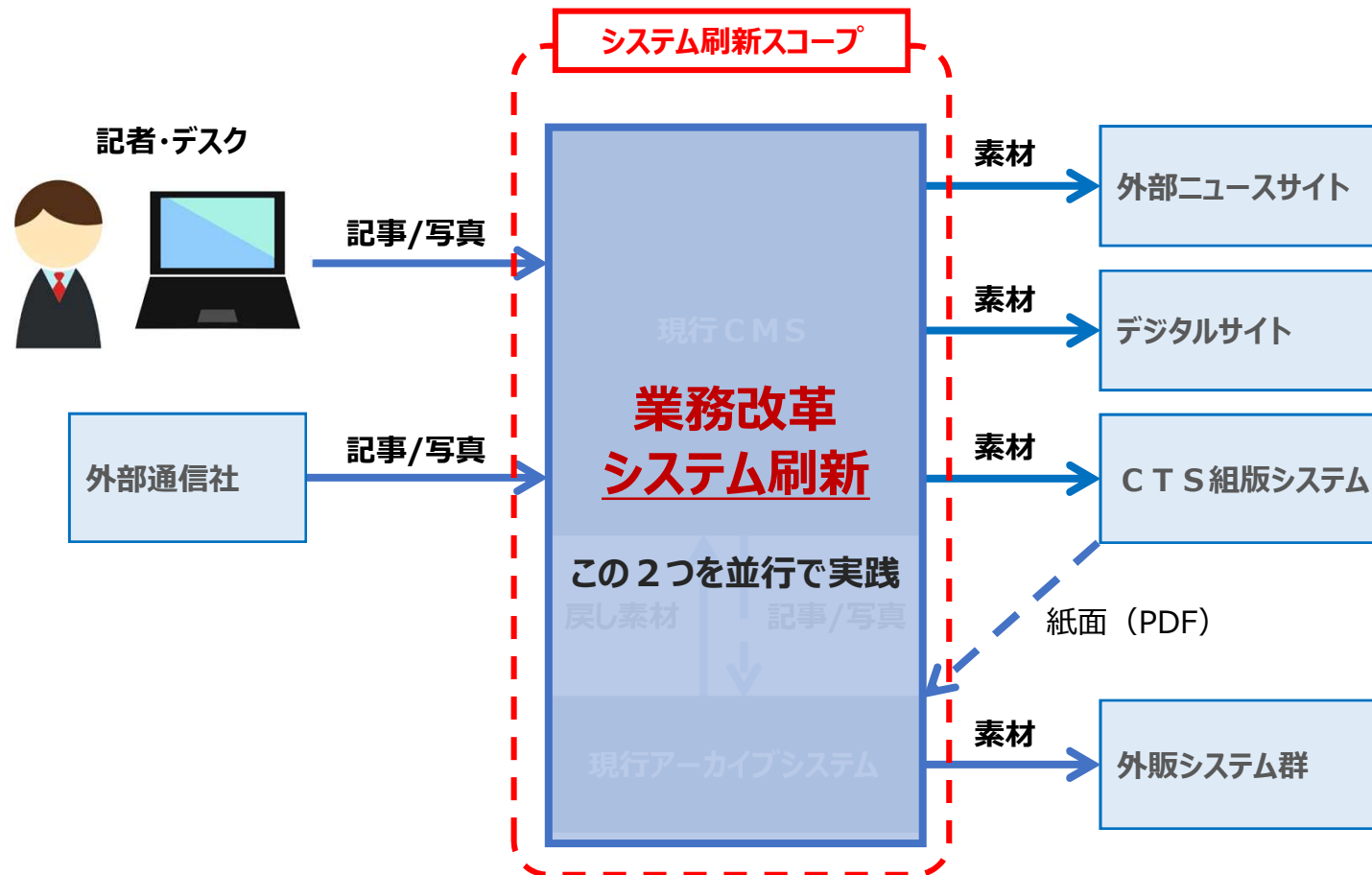
1. はじめに

毎日新聞

- **日本最古の新聞社**
1872年3月29日に東京日日新聞として誕生。
- **幕末以来の記事や写真をアーカイブ**
 - 創刊号を含む紙面が欠落なく全号保管
 - 180万枚の紙焼き写真
 - 2700万コマに上るネガフィルム・ガラス乾板
 - 100年近く続けてきた新聞・雑誌の切り抜きが約2500万枚
- 池田写真文庫、スチール・コレクション、新屋文庫などの寄贈・寄託された写真の管理・公開を行っている。

1. はじめに

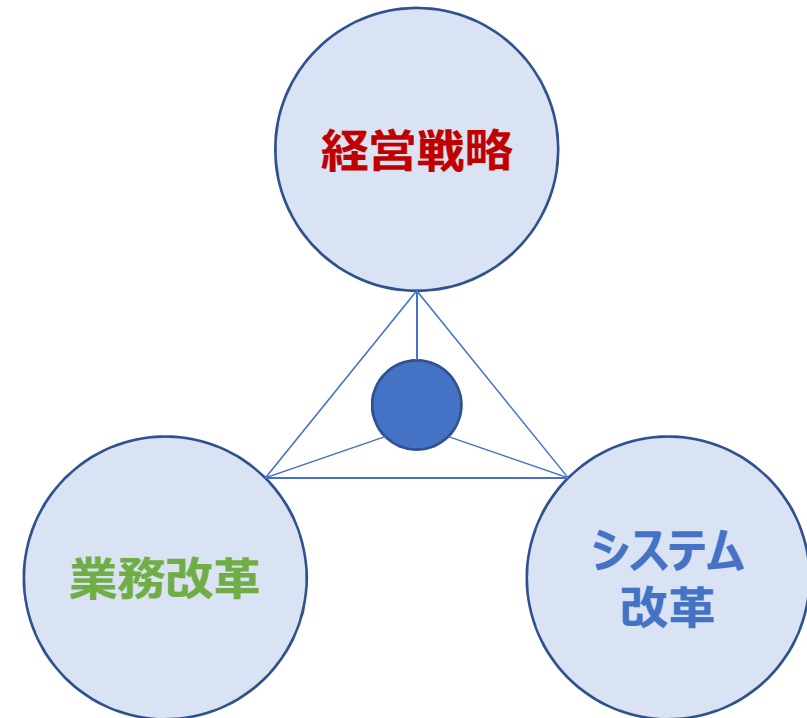
システム刷新スコープ



1. はじめに

プロジェクトの進め方

- 経営・業務・ITの三位一体の改革を推進
- 未来価値を高めるための全体最適を志向
- UX・UI（業務効率、機能性）の追求

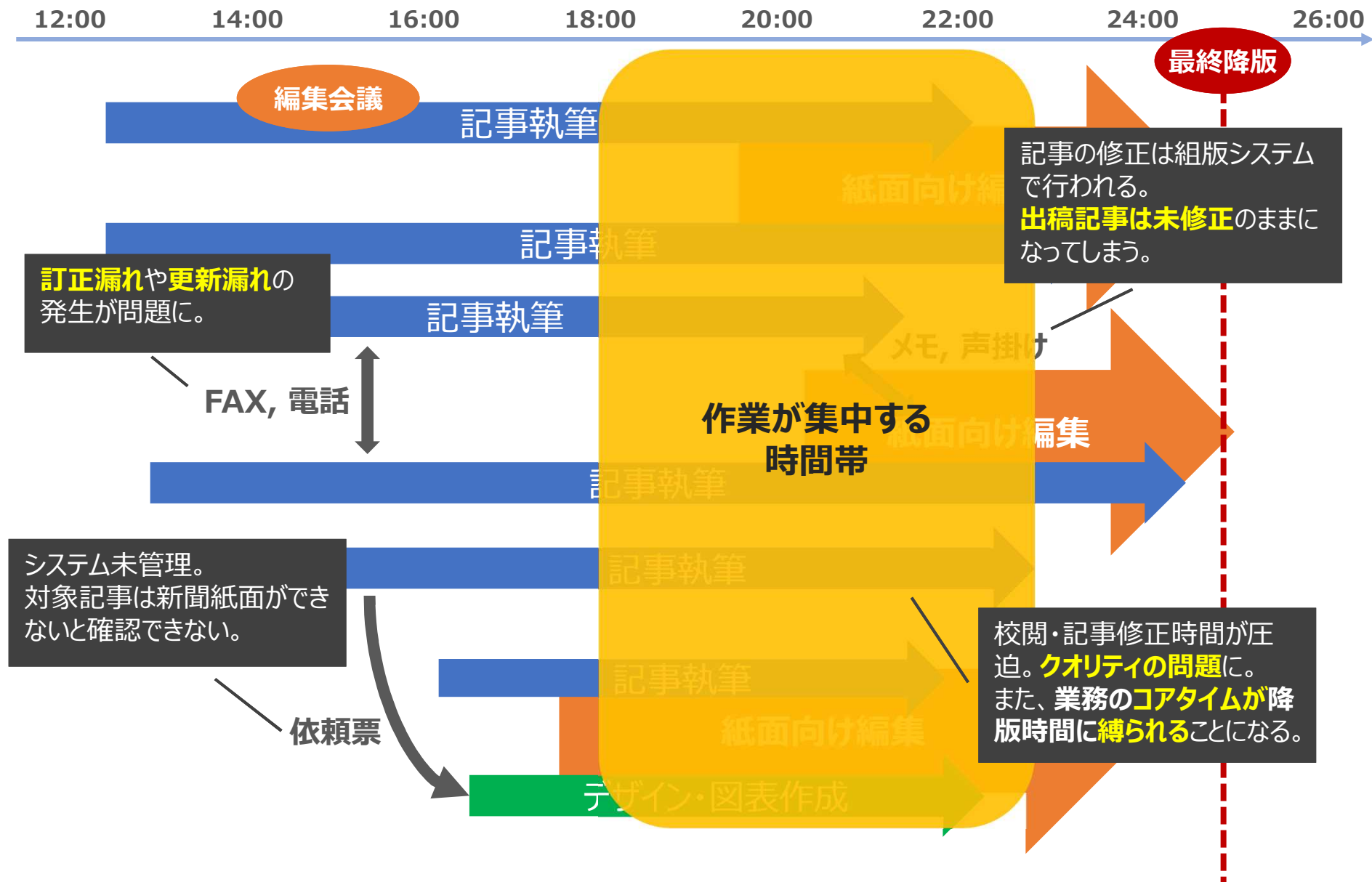


経営・業務・ITの三位一体の改革を推進

毎日新聞社、フューチャーアーキテクト、サイフォンの3社で実施

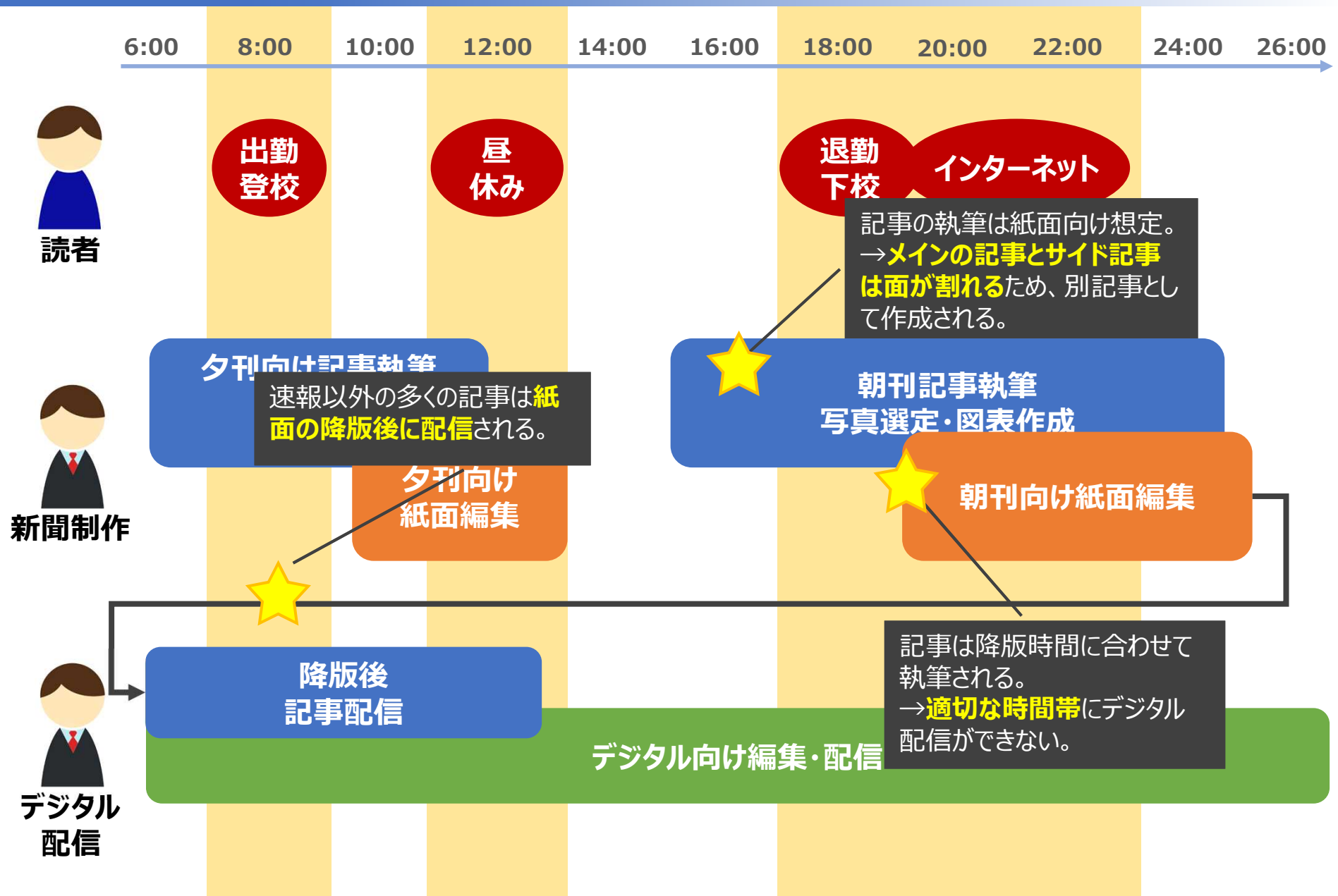
2. 課題

2.1. 新聞制作業務における課題



2. 課題

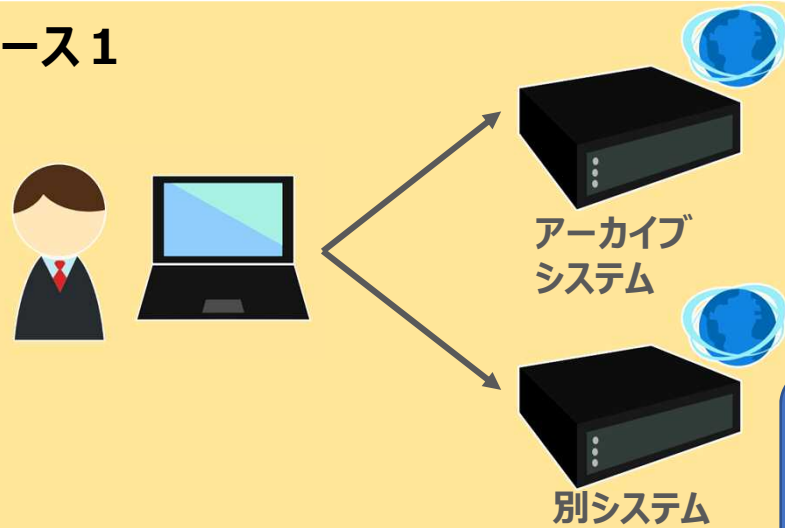
2.2. デジタル化と時代の変化への対応



2. 課題

2.3. アーカイブに関連した問題点

ケース1



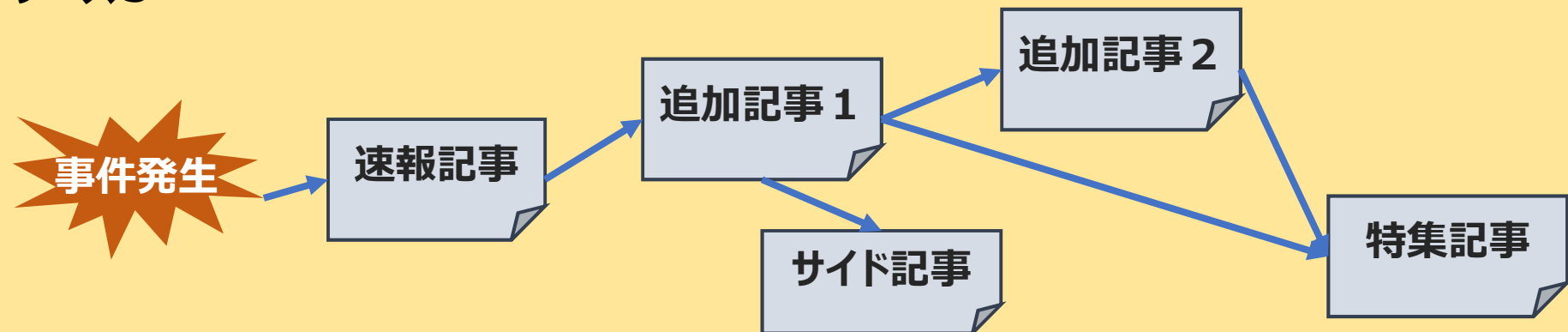
人が**手動**でアーカイブコンテンツを**別システム**に**連携**することがしばしば。

ケース2



忙しいと入力されないため、**二次利用の機会を喪失**している

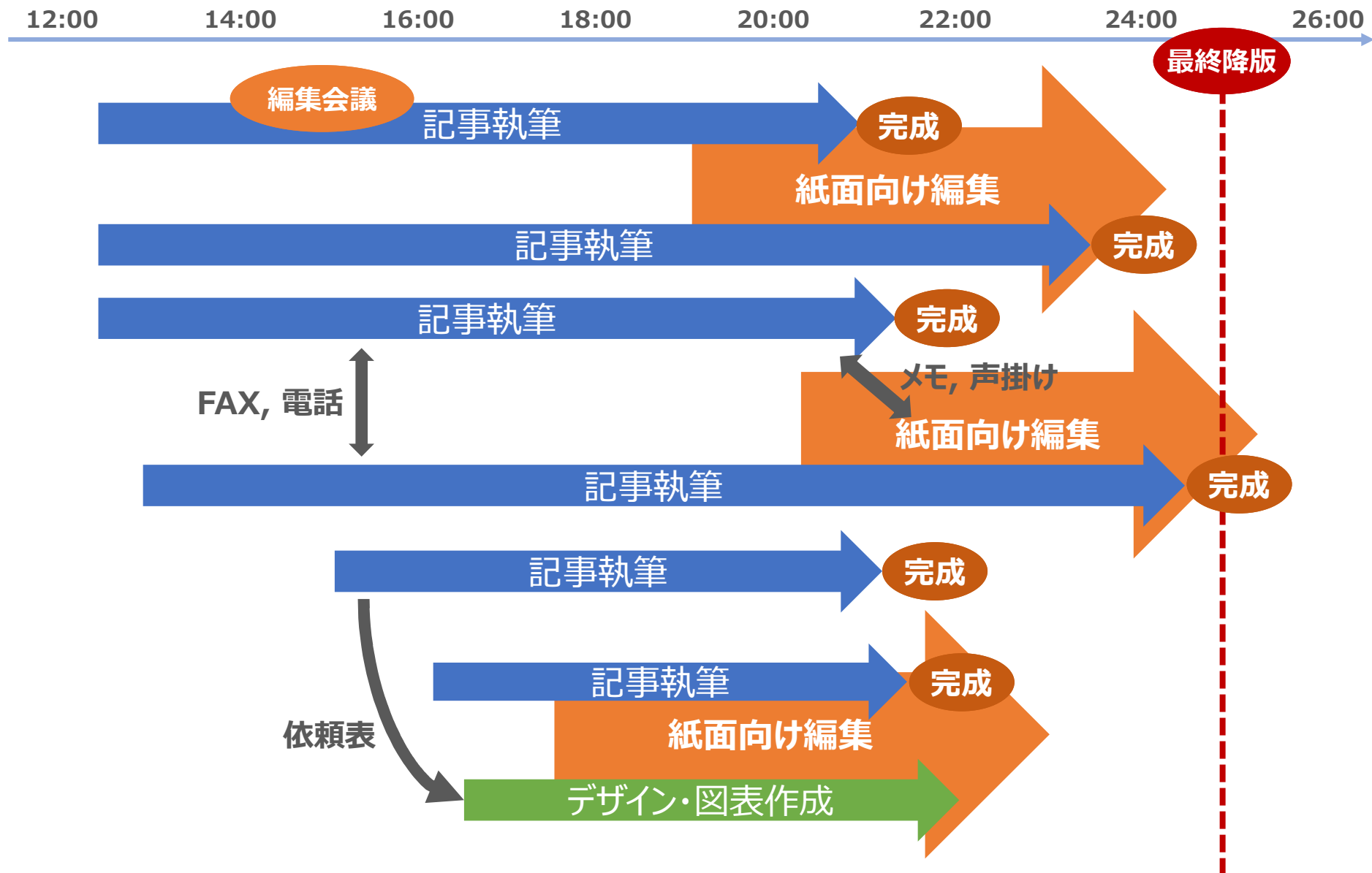
ケース3



記事の見出し間で一致する単語、文が付かないケースが多々あり、同一事案等をまとめることが難しい

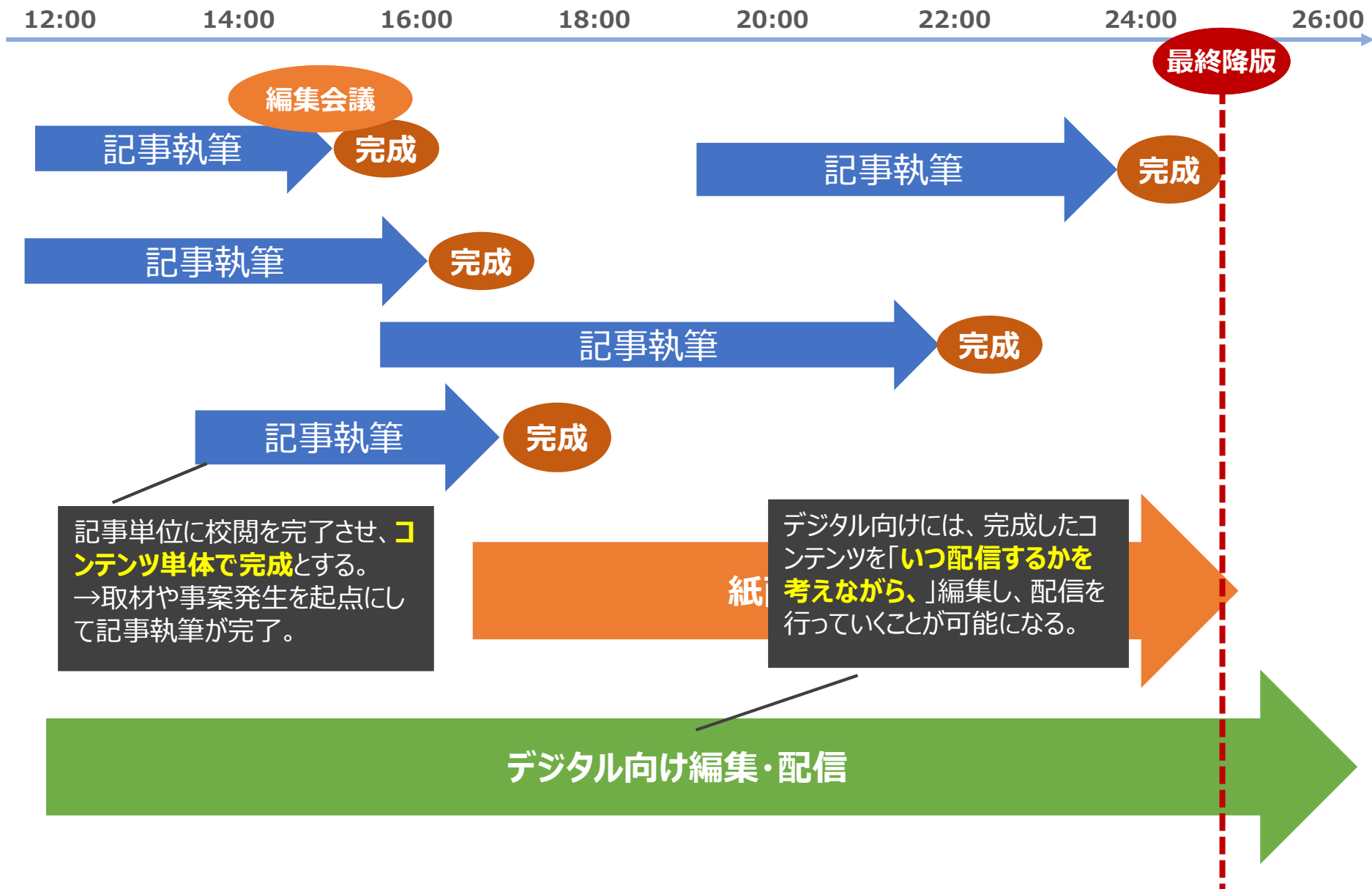
3. 解決方針

3.1. 新聞制作中心からコンテンツ中心への業務フロー転換



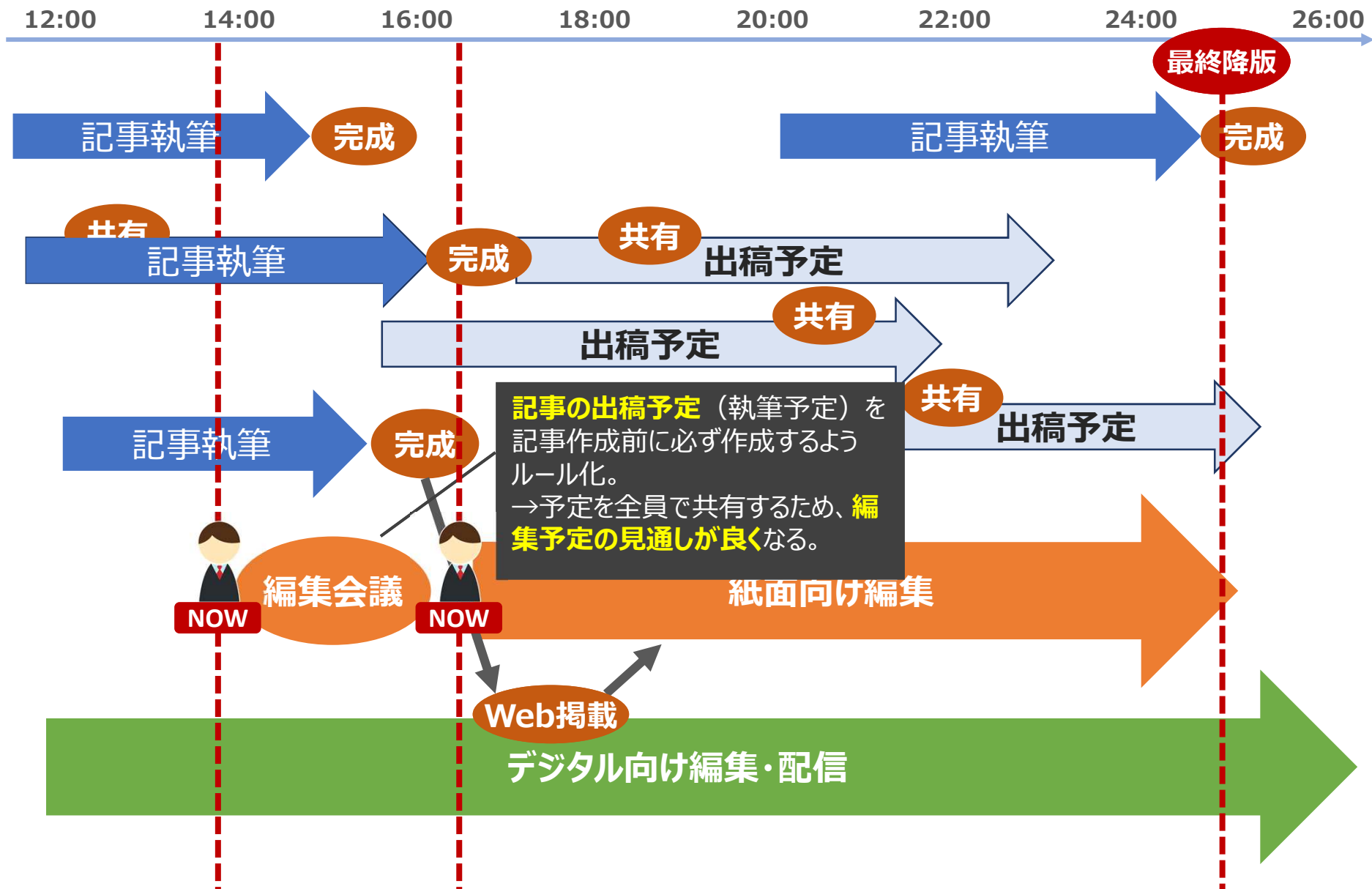
3. 解決方針

3.1. 新聞制作中心からコンテンツ中心への業務フロー転換



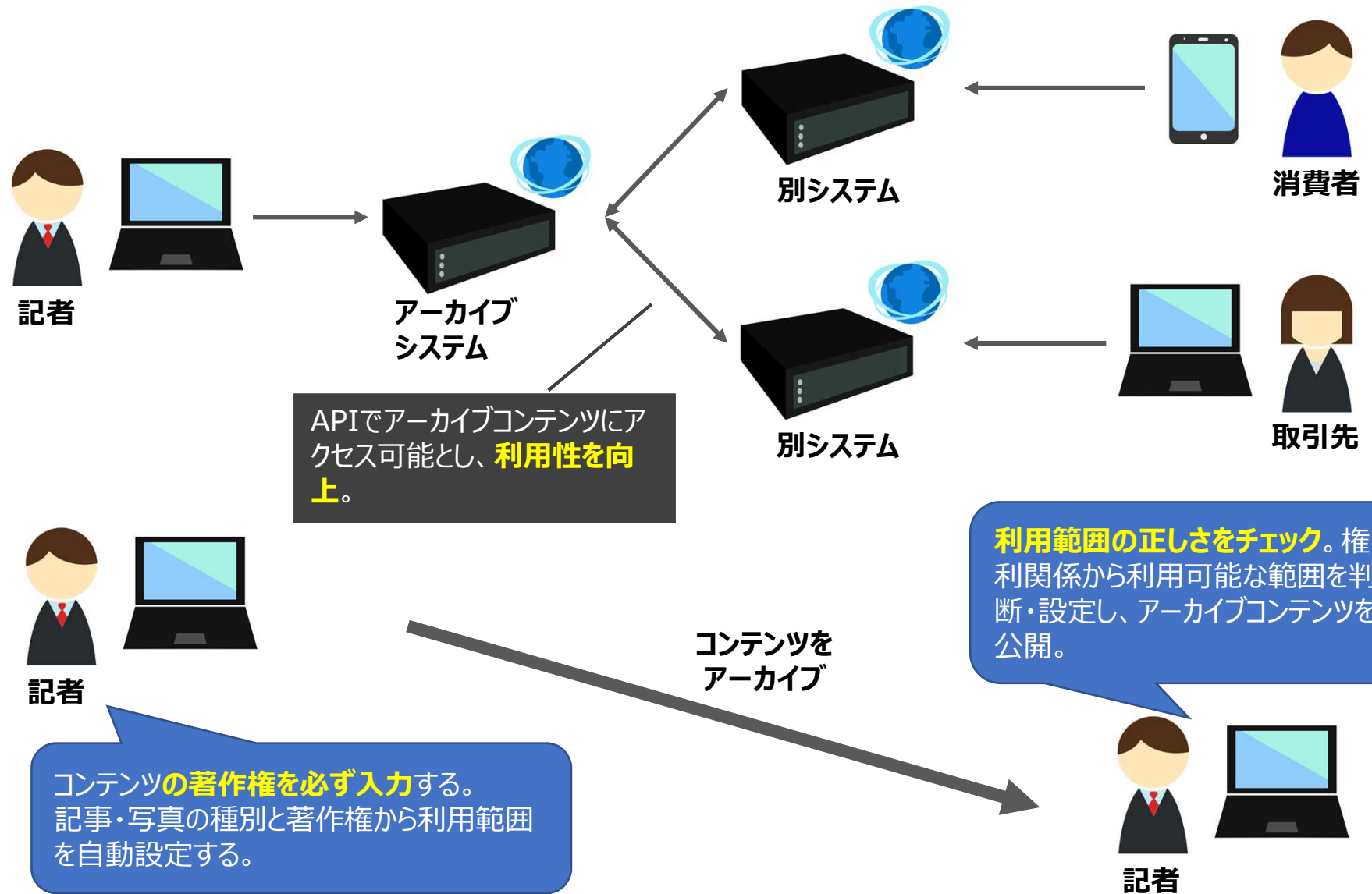
3. 解決方針

3.2. 出稿予定を起点とした業務フローの導入



3. 解決方針

3.3. アーカイブの利用性向上



4. コンテンツ管理の枠組み

4.1. コンテンツの管理体系

4.2. コンテンツ間のバージョン管理

素材履歴参照

文書名：素材関連確認用記事

	日時	コメント	文書名
	2019/03/07 13:11	・	素材関連確認用記事/素材関連確認
	2019/03/07 13:10	・ 書誌設定	素材関連確認用記事/素材関連確認
	2019/03/07 13:10	・ デジタル派生	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:10	・ デジタル派生	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:10	・	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:10	・ 1 2 ト版・東政治面へC...	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:09	・	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:09	・ W2001-0134	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:09	・ W2001-0134	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:07	・ 書誌設定	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:07	・ 校了。	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:07	・ W0501-01-0	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:07	・ 記事執筆完了。	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:06	・	複製した記事
	2019/03/07 13:06	・	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:06	・ 本文修正。	素材関連確認用記事
	2019/03/07 13:05	・ 記事新規作成。	素材関連確認用記事

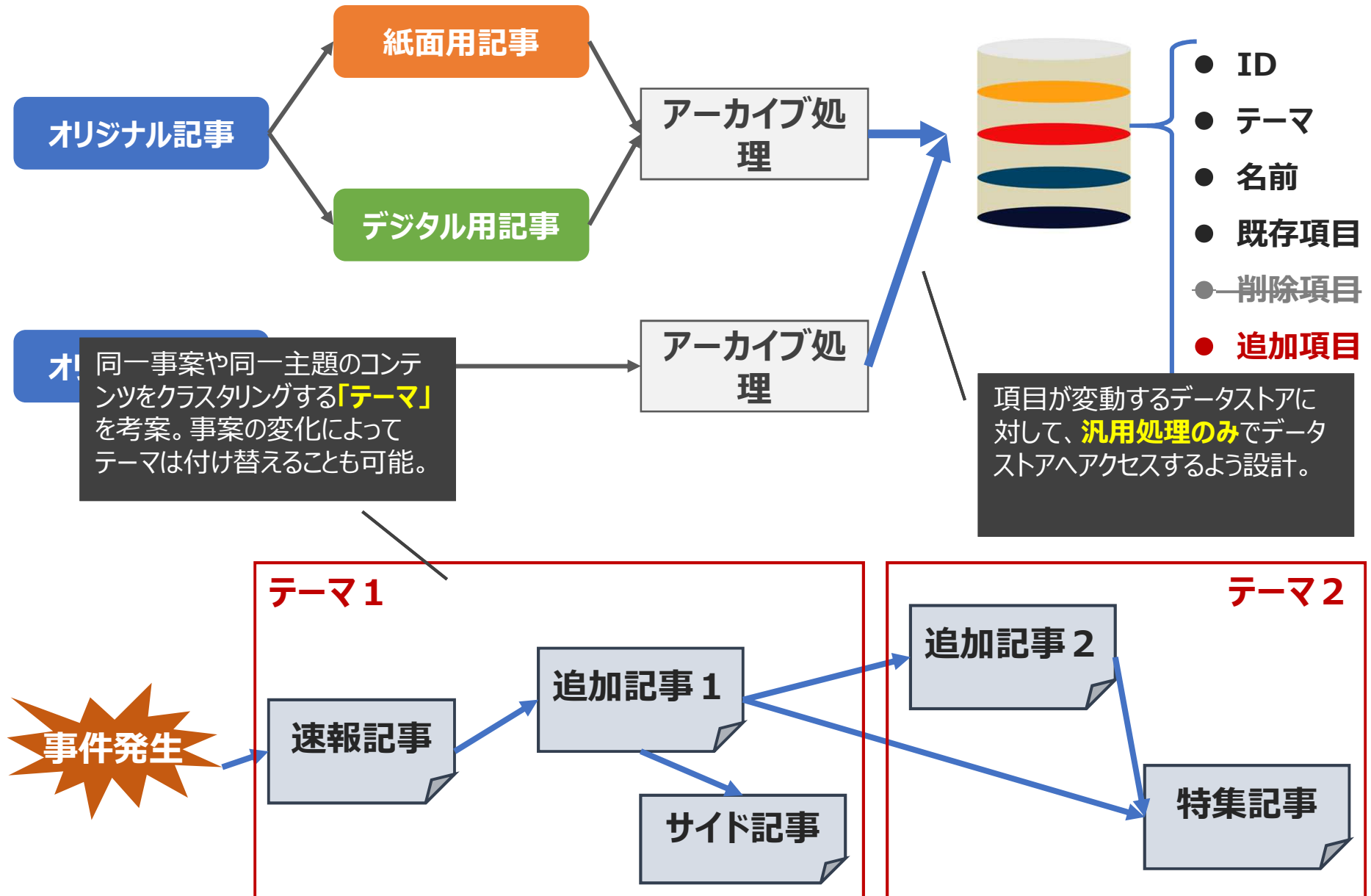
オリジナル記事

紙面用記事

デジタル用記事

4. コンテンツ管理の枠組み

4.3. アーカイブへの登録



5. おわりに

